

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月19日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	岸和田市教育委員会	代表者名	大下 達哉
担当者部署	生涯学習部図書館	連絡先電話番号	072-422-2142
担当者役職	分館奉仕担当長	担当者氏名	藤田貴美
		連絡先E-mail	
住所	596-0073 大阪府岸和田市岸城町1-18		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	具体的に組み立てる内容を複数ご紹介いただけたことで、いろいろな立場の多様なコンテンツを持っている参加者それぞれにイメージを掴んでもらえ、議論できた。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月19日	14時00分	16時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	岸和田市立図書館		最寄駅	南海岸和田駅
	所在地	大阪府岸和田市岸城町1-18		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	フォローアップ(実地)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員・事業者	8人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	すでにある散逸している情報をどう集約するか、掘り下げると課題が多すぎて、どこから手をつければよいのか、どこが(誰が)するのかで議論が頓挫することが多い。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	どこかだけがやるということではなく、ある材料を出し合って構築し始める取っ掛かりをつかみたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	情報は個別に構築するのではなく、一元化すべき。今後は音声系やショートムービーなど映像も必要である。今後は編集機材を設置するスタジオなども視野に入れて、動画にも目を向けていってほしいのではというアドバイスをいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	勉強会に参加した動画クリエイターの人がすでに作成した岸和田市に関する動画を掲載するところから始めてみる、これからの情報を図書館でとりあえずまとめて発信してみるという具体的な取り組みが見えてきた。全3回の勉強会で、図書館で5項目のデジタルアーカイブを構築する準備をするきっかけをいただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今年度中にホームページに掲載することを目標にしている。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	いきなり完成形を目指すのではなく、少しずつ内容を充実させていき、庁内や事業者との連携や市民参画も視野に入れて取り組んでいきたい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

